

北ノ川小学校便り

教育目標 「かしこく やさしく たくましく」
～主体的に未来を拓く子どもの育成～
第8号 令和7年3月21日 北ノ川小学校発行



お別れ遠足に行ってきました

3月7日（金）「のいち動物公園」にお別れ遠足に行ってきました。5年生の水間あかりさんの進行で出発式を行い、四万十交通のバスに乗っていよいよ出発です。

移動距離の長いバスの中では、4年生や中町先生の協力でゲームなどを楽しみながら、あっという間に目的地まで移動することができました。

動物公園では、班で行動しながら動物を見たり、見学の途中では、モルモットについての説明やふれあいを行ったりしました。普段触ることのできない動物に触ることができ、とても貴重な体験となりました。卒業する6名の6年生も、いい思い出ができました。



少し寒い日でしたが、天気にも恵まれて最高のお別れ遠足となりました。



「四万十新聞バック」づくりに挑戦

3月4日（火）に講師を招いて「新聞バック」づくりに挑戦しました。

新聞バックは、四万十川流域で生まれた「新聞ばっく」だそうです。古新聞を折って糊付けしただけのバックですが、デザイン的な面白さはもちろんのこと、日本人の美意識である「もったいない」と「折り紙の手わざ」を象徴したものとして、国内外で高い評価を受けているそうです。

見たことはあっても、実際に作ったことはなく、興味津々でした。

1年生～3年生は小型のバック、4年生～6年生は中型のバックを作りました。

はじめに、全校で体育館に集まり、新聞バックについて学習した後、各会場へ移動してつくりました。新聞バックは、思ったより丈夫で重たいものでも運べるとのことでした。

新聞バックが四万十町で誕生して20年になるそうで、バックがゴミになってもやがて土に還るSDGsの考え方があることも、勉強しました。

また、2003年に四万十川新聞バック誕生して以来、多くのメディアに取り上げられました。

2005年には、アメリカのミュージアムショップで販売され、現在までにイギリス、オーストラリア、タイ、サウジアラビア、ベルギーへと広がっているそうです。



今年度も学校教育へのご理解、ご協力 ありがとうございました

今年度は、創立150周年という記念の年でした。日頃より、学校運営にご理解とご協力を沢山頂き、無事今年度が終わろうとしています。

地域と協力し、特色ある学校経営を目指しています。

地域の方々からたくさんの御寄付やご助言を頂き、充実した運営を行うことができました。小さな学校だからできることを模索しながら、子どもたちの未来のために努力して参ります。今後とも北ノ川小学校をよろしくお願いいたします。

本当に、ありがとうございました。

北ノ川小学校教職員一同



2月5日から降った大雪の学校風景